

# むつ小川原だより



今号では、経団連総合政策研究所の皆様からのご寄稿をお届けいたします

経団連総合政策研究所様の重要研究テーマである環境・資源について、2025年6月19日～20日に「脱炭素エネルギーの総合的拠点」をスローガンとするむつ小川原開発地区をご視察いただきました。

contribution

一般社団法人 日本経済団体連合会  
経団連総合政策研究所

主任研究員	浅野	千鶴	様
主任研究員	牛山	聡	様
主任研究員	大江	舞	様
主任研究員	高島	優一郎	様

風車は風向きに応じて自動で向きを変えることができ、太陽光パネルは降雪を考慮して足高になっているなど、地域の特性に合わせた工夫が随所に見られました。ときに稲作に厳しい「やませ」が吹く地域においても、再生可能エネルギーで安定した電力を得るエネルギー供給モデルが実現されていました。また、分譲地には、強固な地盤の上で冷涼な気候や残雪を活かして冷却コストを低減させたデータセンターもあり、産業振興の大きな可能性を感じました。

## 未来をつくる風が吹く場所

東京から北へ約3時間の旅を経て青森に到着。そこには、暑い梅雨を忘れさせるほどの青空と、エアコンいらずの心地よい空気が広がっていました。まるで自然が「お疲れ様、ここで一息ついて、地球のことでも考えてみたら？」と言っているかのように、青森の風景は訪れる者を迎え入れます。自然が奏でる静かな交響曲のように、訪れる者の心を優しく包み込みます。静かすぎて自分の心の声が聞こえてくるかもしれません…。

むつ小川原開発地区は、太平洋と陸奥湾に挟まれた風通しの良い下北半島にあり、風力・太陽光発電、石油備蓄タンクなど多様なエネルギー施設が整然と並び、自然と技術の調和を感じさせます。



一面に広がる太陽光パネル

尾駱沼の周囲には原子燃料サイクル施設があり、非常に厳重な管理体制のもと、安全性確保に向けた取り組みが進められていました。再処理工場では竣工に向けて、福島第一原発事故後の新規制基準に基づく対策も着実に講じられていました。低レベル放射性廃棄物埋設センターでは、約300年かけて廃棄物を無害化する計画が進行中です。また、六ヶ所フュージョンエネルギー研究所(量子科学技術研究開発機構)では、核融合発電の研究が進められており、「夢のエネルギー」が「近未来のエネルギー」として現実のものとなりつつありました。持続可能な未来への扉が、今まさに開かれようとしていました。

一方、沼の対岸には、北欧を思わせる美しい住宅街が広がります。スーパーや病院、学校、温水プールなど生活に必要な施設が整い、歩道に地中熱融雪システムが設置されているな



ど、住民だけでなく、雪に不慣れな移住者でも安心して暮らせる環境が整っています。この地には縄文時代から人々が暮らしており、視察中には縄文土器発掘という文化的価値にも触れることができました。古代より吹く風が、現在から未来へと向かって人々の暮らしの間を歴史と共に通り過ぎていく様を想像し、悠久の時の流れに思いを馳せました。

六ヶ所村の充実ぶりは、想像していた「村」のイメージとは全く異なります。その豊かさは、原子力を扱うリスクの裏返しなのかもしれません。しかしながら、日本のエネルギー資源の乏しさや世界情勢の不安定さを踏まえれば、エネルギー源を化石燃料に頼りすぎるのは難しい面もあります。完璧なエネルギー源は存在せず、だからこそ技術の力を借りて、リ

スクと利点を補完しながらエネルギーミックスを実現する必要があるのです。この村はまさにわが国の縮図であると感じました。エネルギーについて、むつ小川原地区ほど示唆に富む場所はなく、ぜひ多くの方々に足を運び、見て、考えていただきたいと思います。

今回の視察は、わが国のエネルギー開発を知ることのできる貴重な経験となりました。まるでエネルギーのテーマパークとも言うべき当地の景色に、六ヶ所村は第7次エネルギー基本計画の柱「S + 3E」（安全性、安定供給、経済効率性、環境適合）を体現する地域であると実感しました。この視察を通じて多くの学びと気づきを得ることができました。関係者の皆様のご尽力とご協力に、心より感謝申し上げます。



風車のブレード（全長約 64 メートル）



埋蔵文化財発掘調査箇所（住居跡）見学（QST 南側拡張用地）

## PROFILE

### 一般社団法人 日本経済団体連合会 経団連総合政策研究所

経団連設立 50 周年事業の一環として、1997 年 4 月に創設。

国内外に存在する経済社会の重要課題について、経済界とアカデミアが既存の枠組みを超えて英知を融合し、中長期展望のもと独自の視点から調査・分析を行うとともに、望ましい未来の創造に向けた挑戦を続ける、自由で開かれた公共政策のシンクタンクです。 ※ 2025 年 5 月 29 日、21 世紀政策研究所から経団連総合政策研究所に名称変更



## 新むつNEWS

2025.6.17 第 25 回定時株主総会を開催いたしました。

2025.8.23 青森県六ヶ所村で開催される 2025 たのしむべ！フェスティバル花火大会に今年も協賛しております。この機会にぜひ六ヶ所村の魅力に触れてみてください。

2025.9.9 第 13 回エネルギーに関する講演会を開催いたします。

